

1/2 超音波内視鏡 EB-710US マニュアル洗浄

重要: このクイックリファレンスガイド (QRG) では、超音波内視鏡 EB-710US を正しくリプロセスするために必要な手順の概要を説明します。詳しい手順は**取扱説明書 (洗浄 / 消毒 / 滅菌編)**を参照してください。

参照:
第5章
▶ 5.5.3 ~ 5.5.6

警告: リプロセスを行う場合は、適切な保護具を着用してください。保護具の着用が不適切な場合、感染の原因となるおそれがあります。付属品のリプロセスは取扱説明書を参照して実施してください。

A. 外表面の洗浄とブラッシング

5.5.3 ~ 5.5.4.4

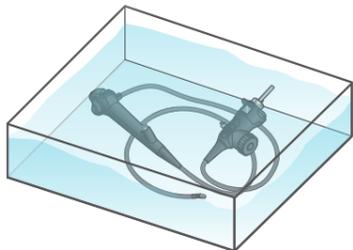
1 洗浄液に浸漬する

5.5.3
(1)~(3)



(取り付けられていない場合は) 防水キャップを取り付けます。

洗浄液



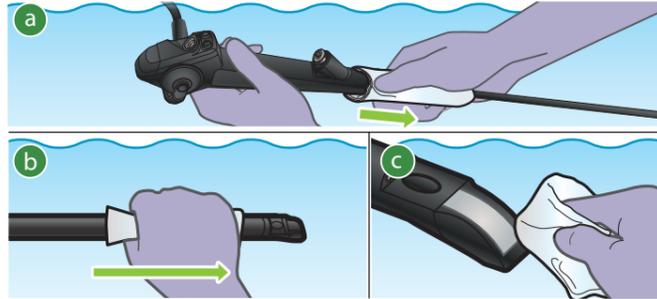
- a 新しい洗浄液を準備します。
- b 内視鏡を完全に浸漬します。

警告: 洗浄中は内視鏡が清潔な洗浄液に完全に浸漬した状態を常に保ってください。

2 内視鏡を拭く

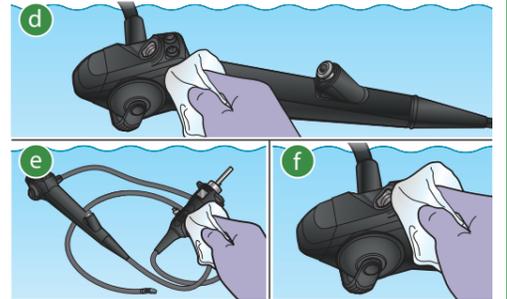
5.5.3
(4)~(6)

内視鏡が完全に浸漬した状態を保ちます。



挿入部の各部を拭きます。

- a 軟性部
- b わん曲部
- c 先端部



各部を拭きます:

- d 操作部
- e すべての外表面
- f 吸引シリンダーの内壁面

3 洗浄ブラシを点検する

5.5.4.1



清潔な歯ブラシ (軟らかいもの)
(再使用禁止)



シリンダー用洗浄ブラシ
WB11003FW (再使用可能)



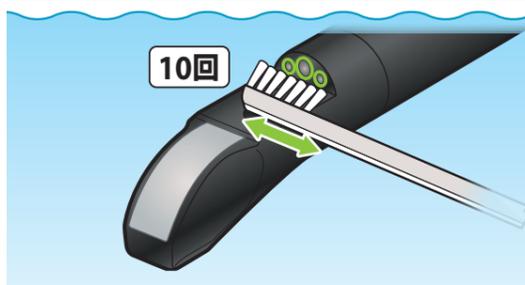
吸引チャンネル用洗浄ブラシ
WB7024FW (再使用可能)

洗浄ブラシに異常がないことを確認します。

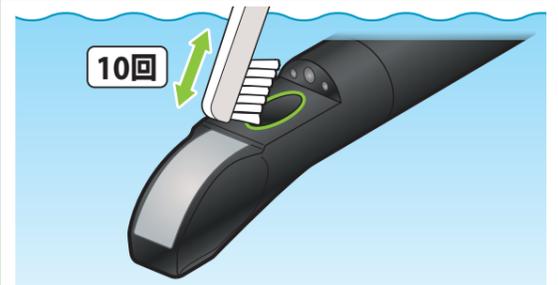
- 警告:** 損傷や異常があった洗浄ブラシは新品に交換してください。
- 再使用禁止の洗浄ブラシは、使用後に廃棄してください。

4 (歯ブラシで) 先端部をブラッシングする

5.5.4.2



- ・対物レンズ × 10回
- ・ライトガイド × 10回

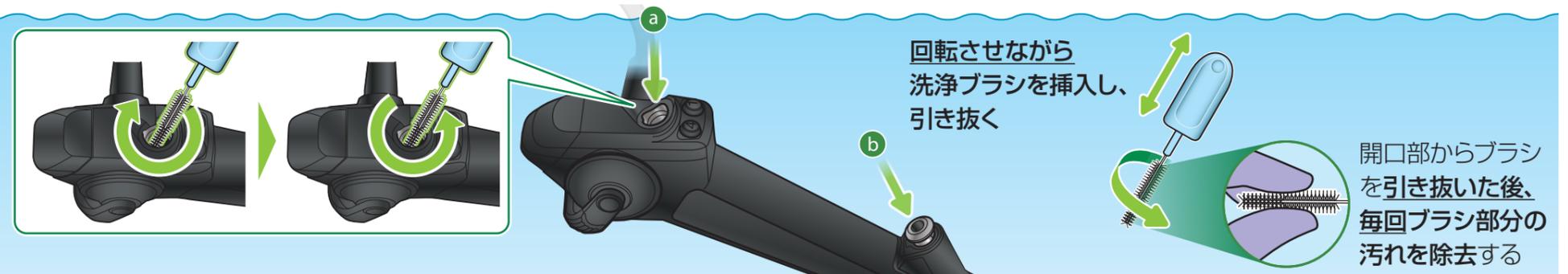


先端部の表面 × 10回

警告: 先端部のすべての凹凸部を入念にブラッシングしてください。

5 (シリンダー用洗浄ブラシで) 開口部をブラッシングする

5.5.4.3



a 吸引シリンダー

- ・ブラシ部分が半分隠れるまで挿入します。
- ・内壁面をなぞるように、時計回りに10回回します。
- ・ブラシをゆっくり引き抜きます。
- ・ブラシ部分の汚れを除去します。

3回
繰り返す

- ・ブラシ部分が半分隠れるまで挿入します。
- ・内壁面をなぞるように、反時計回りに10回回します。
- ・ブラシをゆっくり引き抜きます。
- ・ブラシ部分の汚れを除去します。

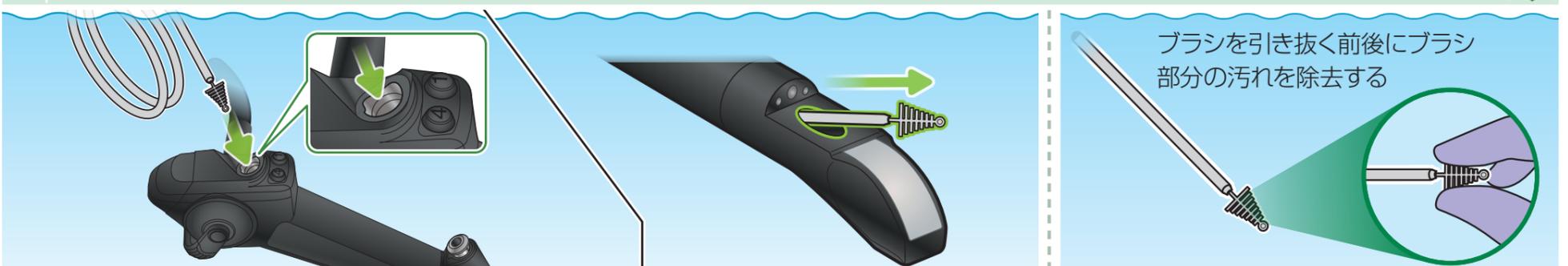
b 鉗子口

- ・ブラシを回転させながら、完全に挿入します。
- ・ブラシを回転させながら、ゆっくり引き抜きます。
- ・ブラシ部分の汚れを除去します。

3回
繰り返す

6 (吸引チャンネル用洗浄ブラシで) 吸引チャンネルをブラッシングする

5.5.4.4



先端部に向かってブラッシングします:

- ・吸引シリンダーから先端部へ洗浄ブラシをゆっくりと挿入します。
- ・洗浄ブラシを引き抜く前にブラシ部分の汚れを除去します。
- ・洗浄ブラシをゆっくり引き抜きます。
- ・もう一度ブラシ部分の汚れを除去します。

3回
繰り返す

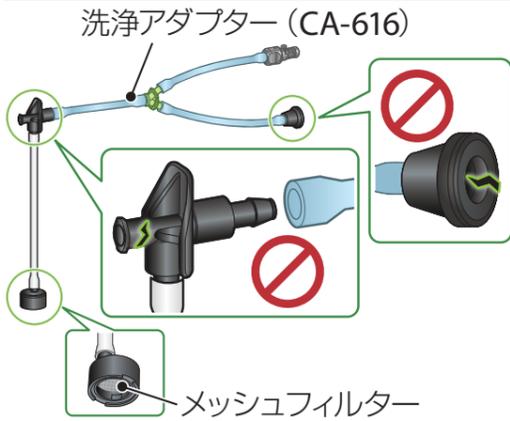
ブラシを引き抜く前後にブラシ部分の汚れを除去する

B. チャンネルの洗浄

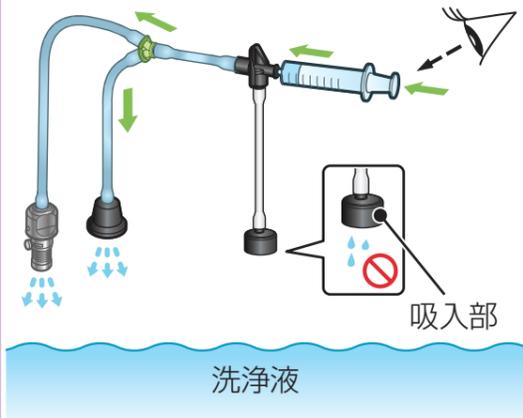
5.5.5.1 ~ 5.5.6

1 洗浄アダプターを点検する

5.5.5.1



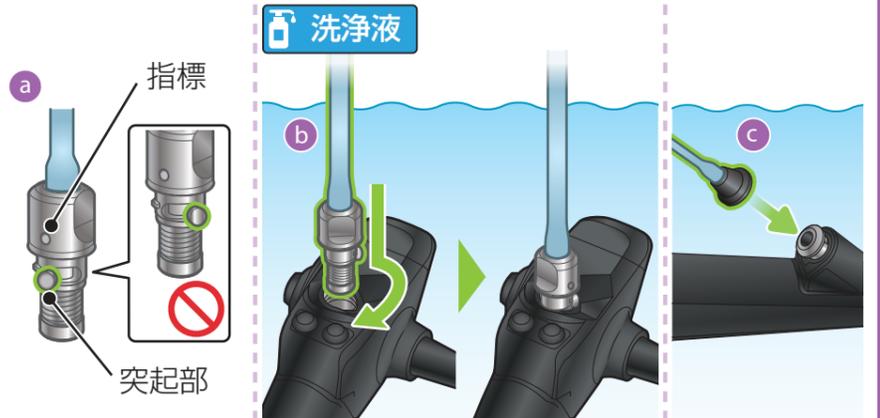
- 洗浄アダプターの外観に異常がないことを確認します。
- 鉗子口ポートの内側に異常がないことを確認します。
- メッシュフィルターが目詰まりしていないことを確認します。



- チューブに洗浄液を注入し、管路からの漏れ、管路の詰まり、吸入部からの液体の垂れをチェックします。
- チューブに空気を送り、液体を排出します。

2 洗浄アダプターを取り付ける

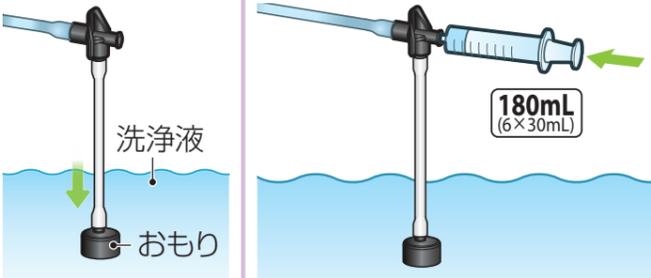
5.5.5.2



- 指標と突起部を合わせます。
- 吸引シリンダーポートを取り付けます。
- 鉗子口ポートを取り付けます。

3 管路に洗浄液を注入する

5.5.5.3 (1), (2)

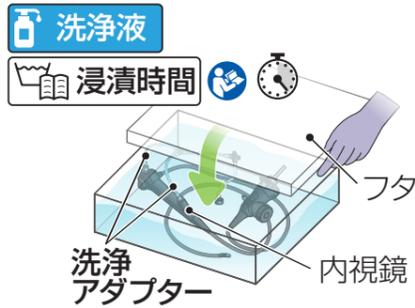


洗浄液に、おもりを浸漬します。

管路に洗浄液を注入します：
180 mL (6 × 30 mL)

4 洗浄液に浸漬する

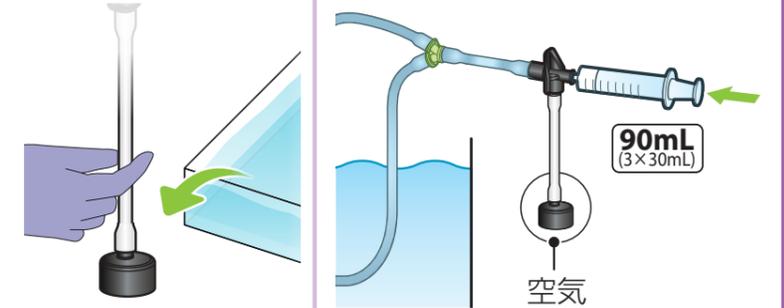
5.5.5.3 (3)



- 洗浄液製造業者が推奨する浸漬時間を確認します。
- 洗浄アダプターを取り付けた状態で内視鏡を浸漬します。

5 管路に空気を注入する

5.5.5.3 (4), (5)



洗浄液からおもりを取り出します。

管路に空気を注入します：
90 mL (3 × 30 mL)

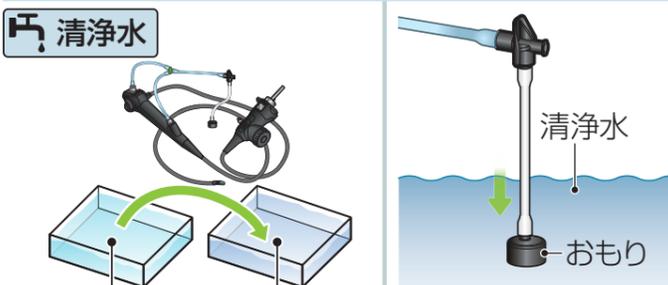
⚠ 空気を注入後、ただちに内視鏡の管路のすすぎを行います。

C. すすぎ

5.5.6

1 管路に清浄水を注入する

5.5.6 (1)~(4)



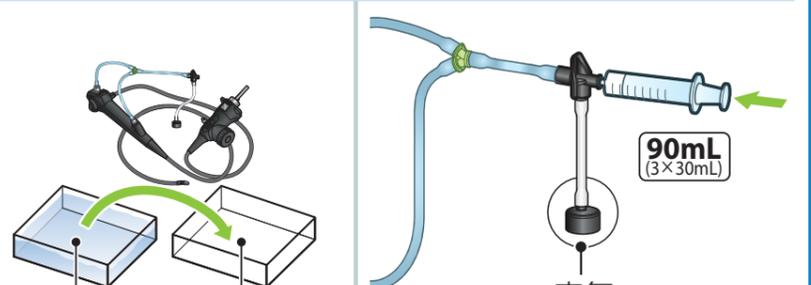
洗浄アダプターを取り付けた状態で内視鏡を取り出し、清浄水に完全に浸漬します。

清浄水に、おもりを浸漬します。

管路に清浄水を注入します：
180 mL (6 × 30 mL)

2 管路に空気を注入する

5.5.6 (5), (6)

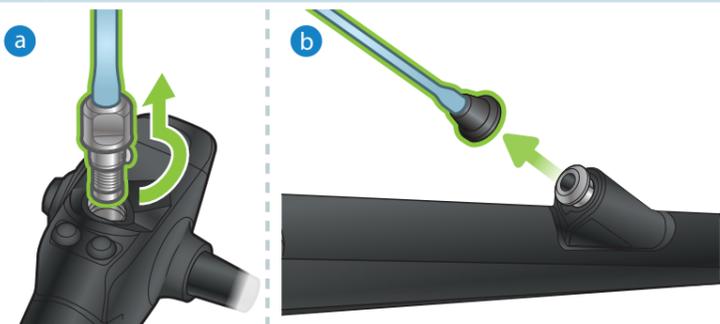


洗浄アダプターを取り付けた状態で内視鏡を取り出し、清潔な空の容器に入れます。

管路に空気を注入します：
90 mL (3 × 30 mL)

3 洗浄アダプターを取り外す

5.5.6 (7)



- 洗浄アダプターのすべての部品を取り外します。

4 外表面を拭き、点検する

5.5.6 (8)~(10)



- 内視鏡と洗浄アダプターの外表面に残っている清浄水を乾いた清潔なガーゼで拭き取ります。
- 拡大鏡を使用して、内視鏡の先端部に汚物が付着していないことを十分に確認します。汚物が付着している場合は、マニュアル洗浄の手順をもう一度繰り返します。

* 取扱説明書（洗浄 / 消毒 / 滅菌編）の記載箇所は変更されることがあります。